



福井城坤櫓（ひつじさるやぐら）復元プロジェクト

福井城址の歴史的価値や魅力をさらに高めるため、平成20年に「御廊下橋」、平成30年に「山里口御門」の復元整備を行いました。現在は、**坤櫓（ひつじさるやぐら）** および西側土堀の復元を進めており、**令和11年度の完成**を目指しています。

坤櫓は、往時の姿を再現し、高さ約16mで復元します。復元後は、福井駅西口広場から見えるようになります。

寄付金の使途

●福井城坤櫓復元プロジェクト

寄付金は、**坤櫓（ひつじさるやぐら）** および**西側土堀の復元整備**に活用します。



坤櫓・西側土堀の復元イメージ



坤櫓 室内イメージ

【復元整備スケジュール（予定）】

令和5～6年度	調査、設計
令和7年度	復元工事に着手（仮設ヤード造成完了、石垣補強工事など）
令和8年度	石垣補強工事完了、坤櫓・土堀の建築工事に着手
令和11年度	完成（予定）

企業様へのお願い

福井城址に現存する石垣や堀は、往時の姿を偲ぶことができる貴重な歴史資産です。福井駅から見え、**福井県の新たなシンボル**となる坤櫓等を復元し、後世に伝えていくため、企業版ふるさと納税によるご支援をお願いします。

この事業にご寄付いただいた場合

県ホームページにおいて企業名を掲載させていただきます。
また、復元する坤櫓内への芳名板設置を検討しています。